◆工務店等の事業者様向け「ふくおか県産材家づくり推進助成事業普及啓発セミナー」開催のお知らせ

◇WEB版動画講習会 ひとりで学べるRC造建築物の構造計算演習【保有水平耐力計算】「構造設計シリーズ／RC造編（基礎2コース）」前編・後編

◇【国交省より】「良質な住宅・建築物の取得・改修に関する支援制度等説明について

◇WEB版動画講習会「膜構造の建築物・膜材料等の技術基準及び同解説2020年版」講習会

◇第95回すまいろんシンポジウム『コロナと住まい』

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会共催講演会 『Withコロナ時代の不動産ストックビジネスで成功するためのヒントを掴む！』

◇Zoomによるオンラインセミナー「避難安全検証法（検証法の概要、事例及び計算演習）」ー初級者向け

◇グリーン住宅ポイント制度がはじまります。

◇ 福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇ 新設住宅着工統計（令和3年1月分）

◆ 工務店等の事業者様向け 「ふくおか県産材家づくり推進助成事業普及啓発セミナー」開催のお知らせ

福岡県では、県産材を活用した良質な木造住宅の建設を推進するため、建設費の一部を助成する事業「ふくおか県産材家づくり推進助成事業」を、従来の「福岡県快適な住まいづくり推進助成制度」に代わる事業として令和3年2月に創設しました。 この事業について、県内の工務店等の皆様のご理解を深めるため、助成制度や要件などに関するセミナーを下記のとおり実施することといたしました。 受講料は無料ですので、この機会に是非、本セミナーを受講いただきますようお願いします。

◎第1回　令和3年3月29日（月） 13:30～17:00
場所： 福岡県中小企業振興センタービル　2階　202号会議室（福岡市博多区吉塚本町9-15）

◎第2回　令和3年4月19日（月） 13:30～17:00
場所： 福岡県中小企業振興センタービル　3階　301号会議室（福岡市博多区吉塚本町9-15）

受講対象者： 本セミナーの受講対象者は、福岡県内に事業所 を有する事業者の方になります 。
◆受講料：　無料
◆セミナー内容
（1）省エネルギー住宅のススメ（60分）
　講師： 福岡女子大学 国際文理学部 環境科学科 准教授　豊貞 佳奈子氏
（2）「ふくおか県産材家づくり推進助成制度」について（20分）
　講師： 福岡県建築都市部住宅計画課
（3）長期優良住宅について（40分）
　講師： 福岡県建築都市部住宅計画課、（一財）福岡県建築住宅センター
（4）建築物省エネ法の改正について（20分）
　講師： 福岡県建築都市部建築指導課
（5）住宅における県産木材の利用について（20分）
　講師： 福岡県農林水産部林業振興課 ㈱アキヤマインダストリー 代表取締役　秋山 篤史氏
（6）修了考査（20分）
　※上記のセミナー内容は当日に変更になることがあります。

申込・問い合わせ先：　URL　http://www.fkjc.or.jp/wp/wp-content/uploads/2021/03/kensan.pdf

（一財）福岡県建築住宅センター　企画情報部
〒810-0001　福岡市中央区天神1－1－1　アクロス福岡　東棟3階
TEL： 092-781-5169　　FAX：　092-715-5230

◇工務店等の事業者様向け「ふくおか県産材家づくり推進助成事業普及啓発セミナー」開催のお知らせ

◆WEB版動画講習会 ひとりで学べるRC造建築物の構造計算演習【保有水平耐力計算】「構造設計シリーズ／RC造編(基礎2コース)」前編・後編

◇【国交省より】「良質な住宅・建築物の取得・改修に関する支援制度等説明について

◇WEB版動画講習会「膜構造の建築物・膜材料等の技術基準及び同解説2020年版」講習会

◇第95回すまいろんシンポジウム『コロナと住まい』

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会共催講演会 『Withコロナ時代の不動産ストックビジネスで成功するためのヒントを掴む！』

◇Zoomによるオンラインセミナー「避難安全検証法(検証法の概要、事例及び計算演習)」ー初級者向け

◇グリーン住宅ポイント制度がはじまります。

◇ 福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇ 新設住宅着工統計(令和3年1月分)

◆ WEB版動画講習会　ひとりで学べるRC造建築物の構造計算演習【保有水平耐力計算】「構造設計シリーズ／RC造編(基礎2コース)」前編・後編

テキスト執筆者である、椛山健二先生、楠 浩一先生を講師に迎え、実際の講習会と同様に(通常の2日間の講義内容を全て網羅)、講義と計算演習(関数電卓の手計算)の取り組み方法について解説する内容で、自学自習で学べるプログラムとなっています。
「基礎2コース(保有水平耐力編)」は前編・後編の2部構成です。それぞれ各編ごとに、学習順序に従って講義を視聴した後、テキスト付録の演習シートを使いながら、「ひとりでやってみよう」(演習問題)に取り組む構成になっています。
本セミナーは、建築CPD情報提供制度認定プログラムとなっており、通常の講習会と同様に、同CPDポイントが付与されます。
前編198分(3単位)、後編179分(3単位)となっております。なお、各編の受講料は10,000円(税込)となっております。

・受講申込みされてから30 日以内なら何回でも繰返し再生できるので学習効果がアップします。

✿プログラム✿
前編(198 分)・・・受講料10,000 円(税込)CPD 3 単位
:2次設計とは、部材耐力等特性値の計算、 崩壊メカニズムと保有水平耐力
後編(179 分)・・・受講料10,000 円(税込)CPD3 単位
:必要保有水平耐力の算出、保有水平耐力の算出と保証設計

使用テキスト: **ひとりで学べるRC造建築物の構造計算演習帳【保有水平耐力計算編】**
価格: ¥4,180(税込)　情報交流会 正会員価格￥ 3,760 (税込)

申込・問い合わせ先: URL https://www.bcj.or.jp/seminar/detail/600

一般財団法人　日本建築センター情報事業部
TEL: 03-5283-0477

住まいの伝言板3月号

◇工務店等の事業者様向け「ふくおか県産材家づくり推進助成事業普及啓発セミナー」開催のお知らせ

◇WEB版動画講習会 ひとりで学べるRC造建築物の構造計算演習【保有水平耐力計算】「構造設計シリーズ／RC造編（基礎2コース）」前編・後編

◆【国交省より】「良質な住宅・建築物の取得・改修に関する支援制度等説明について

◇WEB版動画講習会「膜構造の建築物・膜材料等の技術基準及び同解説2020年版」講習会

◇第95回すまいろんシンポジウム『コロナと住まい』

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会共催講演会 『Withコロナ時代の不動産ストックビジネスで成功するためのヒントを掴む！』

◇Zoomによるオンラインセミナー「避難安全検証法（検証法の概要、事例及び計算演習）」ー初級者向け

◇グリーン住宅ポイント制度がはじまります。

◇ 福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇ 新設住宅着工統計（令和3年1月分）

◆ 【国交省より】 良質な住宅・建築物の取得・改修に関する支援制度等説明について

令和2年度第3次補正予算・令和3年度当初予算案・令和3年度税制改正大綱に盛り込まれた新規制度、省エネに関する制度など、良質な住宅・建築物の取得・改修に関する最近の支援制度等の概要に関する説明動画及び説明用スライドを掲載しております。

〇名称 ： 良質な住宅・建築物の取得・改修に関する支援制度等説明会

〇対象者 ： 主に住宅関連事業者向け

〇開催日時・場所 ： 国土交通省ホームページ内で説明動画、資料等を配信

〇主な内容

1. 良質な住宅ストックによる新たな循環システムの構築
2. 住宅・建築物の省エネ化の推進
3. 木造住宅・建築物の振興
4. 住宅取得に係る経済対策等

（上記の説明動画を全て視聴する場合、所用150分程度）

〇参加費 ： 無料

〇参加方法 ： 下記URLの国土交通省のホームページより、説明動画をご視聴いただくか、又は、説明用スライドをご覧ください。

URL https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/jutakukentiku_house_tk4_000187.html

◇工務店等の事業者様向け「ふくおか県産材家づくり推進助成事業普及啓発セミナー」開催のお知らせ

◇WEB版動画講習会 ひとりで学べるRC造建築物の構造計算演習【保有水平耐力計算】「構造設計シリーズ／RC造編（基礎2コース）」前編・後編

◇【国交省より】「良質な住宅・建築物の取得・改修に関する支援制度等説明について

◆WEB版動画講習会「膜構造の建築物・膜材料等の技術基準及び同解説2020年版」講習会

◇第95回すまいろんシンポジウム『コロナと住まい』

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会共催講演会 『Withコロナ時代の不動産ストックビジネスで成功するためのヒントを掴む！』

◇Zoomによるオンラインセミナー「避難安全検証法（検証法の概要、事例及び計算演習）」ー初級者向け

◇グリーン住宅ポイント制度がはじまります。

◇ 福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇ 新設住宅着工統計（令和3年1月分）

◆ WEB版動画講習会
「膜構造の建築物・膜材料等の技術基準及び同解説2020年版」講習会

本セミナーは、建築CPD情報提供制度認定プログラムとなっており、通常の講習会と同様に、同CPDポイントが付与されます。　全編196分（3単位）となっております。なお、各編の受講料は8,000円（税込）視聴可能期間は14日間となっております。

申込・問い合わせ先：　URL　https://www.bcj.or.jp/seminar/detail/606
一般財団法人　日本建築センター情報事業部　　TEL：　03－5283－0477

【建築CPD情報提供制度認定プログラム】　　膜構造＋20201127

WEB版動画講習会

講習会・セミナー のご案内
一般財団法人 日本建築センター
The Building Center of Japan

入門編　応用編　**技術基準解説**　技術指針　実験演習

構造

「膜構造の建築物・膜材料等の技術基準及び同解説 2020年版」講習会のご案内

<概要>
2003（平成15）年の初版から17年ぶりの改訂を行い、新しい膜材料ETFEの仕様を盛り込み技術基準全般について見直した『膜構造の建築物・膜材料等の技術基準及び解説　2020年版』の講習会です。
解説書の執筆者等を講師に迎え、改訂のポイントを踏まえつつ、基準全般を解説いたします。また、新しく追加された膜材料の基準、構造計算例の説明により、具体的な設計例をイメージいただける内容となっております。

＊インターネット動画が視聴できる環境であれば、いつでも、どこでも購入後、14日間受講できます。
＊建築CPD制度の認定プログラムです。

■『膜構造の建築物・膜材料等の技術基準及び同解説 2020年版』の発刊

　軽量で丈夫な膜材料を使用する膜構造は、比較的短期間で大規模な空間を構成できることから、スポーツやイベント施設に用いられる一般構造として定着している構造方法です。
　今回の「膜構造基準の解説2020年版」は、近年告示に追加された新しい膜材料ETFEの仕様や膜構造の保有耐力等の方法に関する技術基準を盛り込むとともに、旧解説に対する質問が多い事項について説明を充実する等の全面的改訂を行ったものです。

■本書の主な改訂のポイント

1. 従来の膜材料に比べて透光性、視認性が高い膜構造用フィルム（ETFE材）の追加
2. 鉛直部材脚部の滑節構造及び可動式膜面に関する規定、構造計算方法の追加
3. 仮設建築物に対する緩和規定の追加
4. 上記の他、これまで質問が多い事項に対する説明の充実

■講習会の概要
　本講習会は、『膜構造の建築物・膜材料等の技術基準及び同解説　2020年版』をテキストとして、解説書の執筆者等から、改正告示の主旨を押さえつつ、これまでに蓄積されてきた技術的知見も含めながら、技術的基準を解説いたします。また、新しい膜材料（ETFE材）の基準と利用事例、さらに構造計算例の紹介により、最近の膜構造の建築物等に関する理解を深めることが可能な内容となっております。
　膜構造の建築物等の設計、施工等の関連業務に携わる方々におかれましては、是非ご受講いただけますようご案内致します。
（本動画講習会は、2020年8月17日に（一社）日本膜構造協会と共催で開催された講習会を基に制作したものです。）

■テキストの事前購入について
・本動画講習会の受講に必要なテキストは、各自、受講までにお手元にご用意ください。

『膜構造の建築物・膜材料等の技術基準及び同解説　2020年版』
発行：（一財）日本建築センター
定価：5,000円＋税
ISBNコード：978-4-88910-180-5
＊全国の書店等で取り扱っています。

主　催　一般財団法人　日本建築センター
動画システム　公益財団法人　建築技術教育普及センター

■プログラム（196分）：建築CPD3単位（予定）

時　間	内　容	講　師
動画1　（96分）	第1章　序 第2章　膜構造建築物の技術的基準 第3章　テント倉庫建築物の技術的基準	「膜構造の建築物・膜材料等の技術基準及び同解説2020年版」編集委員等
動画2　（64分）	第4章　膜材料、テント倉庫用膜材料及び膜構造用フィルム	
動画3　（36分）	第2編　構造計算例概要	

WEB版講習受講料（税込。テキスト代含まず）	テキスト（お持ちでない方は別途ご用意ください。）
8,000円	<テキスト> 書籍名：『膜構造の建築物・膜材料等の技術基準及び同解説2020年版』 発行：（一財）日本建築センター 定価：5,000円＋税 ISBNコード：978-4-88910-180-5 ＊日本建築センター、全国の書店でお求めいただけます。
※テキストは、必ずご参照頂けるよう事前にご準備ください。	
※受講（視聴）可能期間は、購入後14日間です。	
※決済方法は、視聴される方のクレジットカード、又はゆうちょ銀行による決済になります。	

◆お問合せ先◆　一般財団法人日本建築センター情報事業部　TEL：03－5283－0477

住まいの伝言板3月号

◇工務店等の事業者様向け「ふくおか県産材家づくり推進助成事業普及啓発セミナー」開催のお知らせ

◇WEB版動画講習会 ひとりで学べるRC造建築物の構造計算演習【保有水平耐力計算】「構造設計シリーズ／RC造編（基礎2コース）」前編・後編

◇【国交省より】「良質な住宅・建築物の取得・改修に関する支援制度等説明について

◇WEB版動画講習会「膜構造の建築物・膜材料等の技術基準及び同解説2020年版」講習会

◆第95回すまいろんシンポジウム『コロナと住まい』

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会共催講演会 『Withコロナ時代の不動産ストックビジネスで成功するためのヒントを掴む！』

◇Zoomによるオンラインセミナー「避難安全検証法（検証法の概要、事例及び計算演習）」－初級者向け

◇グリーン住宅ポイント制度がはじまります。

◇ 福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇ 新設住宅着工統計（令和3年1月分）

◆ 第95回 すまいろんシンポジウム 『コロナと住まい』

本特集が刊行されるのは2021年8月の予定であり、2020年から21年に延期されたオリンピック・パラリンピックが開催されるかどうかも不明な現在ではあるが、日本では2020年３月13日に成立した新型コロナウイルス対策の特別措置法制定から、概ね一年が経ったことになる。

この間、2020年４月７日から5月25日にかけて、段階的に発出、解除された第一次の緊急事態宣言。その後、緊急事態宣言は発出されなかったものの第二波と称された7月から9月にかけての感染の広がり。そして2021年に入って指数関数的に増えた新規感染者数を受けて1月7日に発出された第二次の緊急事態宣言。このような国家的・政治的な動きを背景に、生活者である我々の感覚としては、社会全体として最悪の事態には直面していなかったが、今生きる日本人がかつて経験したことのない、自然災害とはかなり様相の異なる疫病災害に対する危機、危機感を、既にあらゆるレベルで経験してきた観がある。 これに対応する形で、我々の生活のあらゆる場面において、国家的な規制として、社会行動規範的な行動制約として、自己と家族を守るための自衛的行為として、これまでとは違った行動を生じせしめてきた。 2021年2月中には開始されると言われているワクチン接種がそれにどのような影響を重ねていくかは今後注視するとしても、新型コロナウイルス対策の特別措置法制定からほぼ1年以上経過した時点での、個人的・社会的行動変容が、住まいを中心とする生活空間に与えた影響、その対応策としての空間づくりの方法の変化を、この時点で確認、整理し、できれば、ウイズコロナからアフターコロナへ不可逆的に変容していく社会を見据えた住まいの空間像の在りようを模索しておくことは、『すまいろん』として重要であるとの認識のもと、本企画を構成することとなった。 すまいろんシンポジウムでは、住宅内外に現れる現象を、住宅そのものにおける変化ばかりでなく、エネルギー消費、居住地移動、家と学校の機能のやり取り、などといった住宅機能の根源を問うような現象に着目し、コロナで変容した住宅観をあぶり出すこととしたい。

これに加え、憶測と予断と各種の忖度にまみれた疫病災害の感染経路と空気質の関連に関わる課題、その延長としての医療福祉施設での空間対応、100年以上続く居住における都鄙問題を革命的に覆した観もある不動産の動向、こうした課題の結果生じた個人レベル・社会レベルでの行動変容と今後の住まいの空間の有り様に関する考察、などを寄稿していただきながら、「コロナの1年から何が学べたのか」を記録しておきたい。（2021年1月記）

企画： 大月敏雄（東京大学／住総研すまいろん編集委員会委員長）
主催： 一般財団法人 住総研

日時： 2021年3月16日（火） 14：00～17：00
会場： 一般財団法人住総研会議室　　参加 ZOOMによるオンライン開催・参加費無料
定員： 60名
主旨解説 大月敏雄（東京大学）
講演
秋元孝之（芝浦工業大学）「エネルギー消費から見たコロナと住まい方」
宮原真美子（佐賀大学）「コロナ下の住まい方」
垣野義典（東京理科大学）「住まいと裏表の環境としての学校建築」
山村崇（早稲田大学）「コロナ下の都市環境の変容」

申込・問い合わせ先： URL http://www.jusoken.or.jp/symposium/sumaisympo.html

一般財団法人 住総研
e-mail sumairon★jusoken.or.jp （★は@（半角）に変えて下さい。）
〒103-0027 東京都中央区日本橋3-12-2 朝日ビルヂング2階
TEL： 03-3275-3078　　FAX： 03-3275-3079

- ◇工務店等の事業者様向け「ふくおか県産材家づくり推進助成事業普及啓発セミナー」開催のお知らせ
- ◇WEB版動画講習会 ひとりで学べるRC造建築物の構造計算演習【保有水平耐力計算】「構造設計シリーズ／RC造編（基礎2コース）」前編・後編
- ◇【国交省より】「良質な住宅・建築物の取得・改修に関する支援制度等説明について
- ◇WEB版動画講習会「膜構造の建築物・膜材料等の技術基準及び同解説2020年版」講習会
- ◇第95回すまいろんシンポジウム『コロナと住まい』
- **◆福岡県ゆとりある住まいづくり協議会共催講演会 『Withコロナ時代の不動産ストックビジネスで成功するためのヒントを掴む！』**
- ◇Zoomによるオンラインセミナー「避難安全検証法（検証法の概要、事例及び計算演習）」ー初級者向け
- ◇グリーン住宅ポイント制度がはじまります。
- ◇ 福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集
- ◇ 新設住宅着工統計（令和3年1月分）

◆ 福岡県ゆとりある住まいづくり協議会共催講演会 『Withコロナ時代の不動産ストックビジネスで成功するためのヒントを掴む！』

開催日：　2021年3月10日(水)　14:00～16:30　開場13:30　　申込締切　3月9日
会場：　アクロス福岡　7階　大会議室
定員：　100名　　※入場無料、定員になり次第締切

講演1　大島 芳彦 氏 （株式会社ブルースタジオ 専務取締役 クリエイティブディレクター）
『欲しい暮らしは自分で編集する時代へ』 リノベーションの発想による社会資源の有効活用
講演2　吉原 勝己 氏 （吉原住宅有限会社 ／株式会社スペースRデザイン代表取締役）
『まちとともに生きる事業者の持続的価値創造へのチャレンジが、住まいを変え まちを変える、事業を創り 市場を創る』
申込・問い合わせ先：　URL　https://www.fkjc.or.jp/seminar_form/
（一財）福岡県建築住宅センター　企画情報部　　TEL　092-781-5169

住まいの伝言板3月号

◇工務店等の事業者様向け「ふくおか県産材家づくり推進助成事業普及啓発セミナー」開催のお知らせ

◇ WEB版動画講習会 ひとりで学べるRC造建築物の構造計算演習【保有水平耐力計算】「構造設計シリーズ／RC造編（基礎2コース）」前編・後編

◇【国交省より】「良質な住宅・建築物の取得・改修に関する支援制度等説明について

◇WEB版動画講習会「膜構造の建築物・膜材料等の技術基準及び同解説2020年版」講習会

◇第95回すまいろんシンポジウム『コロナと住まい』

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会共催講演会 『Withコロナ時代の不動産ストックビジネスで成功するためのヒントを掴む！』

◆ Zoomによるオンラインセミナー「避難安全検証法（検証法の概要、事例及び計算演習）」ー初級者向け

◇グリーン住宅ポイント制度がはじまります。

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇ 新設住宅着工統計（令和3年1月分）

◆ Zoomによるオンラインセミナー 「避難安全検証法（検証法の概要、事例及び計算演習）」ー初級者向け

日時： 2021年3月25日（木） 10:00～17:00 ※申込締切3/15（月）まで

前払い一般： ¥14,900（税込） ／ 正会員： ¥13,200（税込）

使用テキスト： 2001年版 避難安全検証法の解説及び計算例とその解説価格：¥6,286（税込）

※情報交流会正会員は5,650円（税込）

※当日までにご準備下さい。書店での販売はありませんので、お手元にない場合は、ご一緒にお申込み下さい。

申込・問い合わせ先： URL https://www.bcj.or.jp/seminar/detail/612

一般財団法人日本建築センター情報事業部 TEL： 03－5283－0477

【建築CPD情報提供制度認定プログラム（予定）】 避難安全＋20210201

令和3年3月

講習会・セミナー のご案内

一般財団法人日本建築センター

The Building Center of Japan

入門編 応用編 法令解説 技術セミナー 計算演習

防火

Zoomによるオンラインセミナー

「避難安全検証法（検証法の概要、事例及び計算演習）」－初級者向け

■セミナーの概要

平成12年建設省告示第1441号及び1442号により「階避難安全検証法」及び「全館避難安全検証法」が公布され、従来の仕様基準にしばられない自由度の高い建築防災計画が可能となりました。また、これに合わせて「2001年版避難安全検証法の解説及び計算例とその解説」が平成13年3月に刊行されました。

検証法の告示公布後、避難安全検証法を適用した大規模施設等を含む多数の実施例が蓄積されていること、実例を踏まえた避難安全検証法の適正かつ効果的活用方法等について分かりやすく解説する講習会への要望が高まっていること等から、建築防災に関する専門家等を講師に迎え、避難安全検証法の概要、計算手順及び適用事例を解説すると共に、避難安全検証法の計算演習を行う講習会を開催致します。

建築物等の設計、都市開発事業（デベロッパー）等の関係業務に携わられる方々におかれましては、是非ご受講下さいますようご案内申し上げます。

※今回は、基本的にこれまでの定例講習会と同じ内容ですが、「避難安全検証法の概要」の講義の中で令和2年4月施行された避難安全検証法改正内容について触れる予定です。プログラム1及び2の講義は、2月に収録した動画を配信します。プログラム3の計算演習は、ライブ配信のため、その場で質疑に対応致します。

<テキスト>

「2001年版 避難安全検証法の 解説及び計算例とその解説」（第3版）

定価（税込） ：6,286円

※書店での販売はありません。お手元にない場合は、ご一緒にお申込み下さい。

■オンラインセミナー参加までの主な流れは以下の通りです。

① 講習会の申し込み（3月15日（月）まで）
→受付メールの返信

② 請求書による受講料の支払い

③ テキスト（購入者のみ）及び事前配布資料（受講番号を同封）の郵送による受け取り（セミナーのおおよそ1週間～10日前）

④ 当日使用する機器へのZoomアプリのダウンロード （未ダウンロード時）
https://player.vimeo.com/video/452090372

⑤ 通信テストの実施（10分程度）
※3月19日（金）12:00-14:00のご都合の良いタイミング

⑥ オンラインセミナー入室リンクのメールによる受け取り（3月23日（火））

⑦ 各自でZoom最新版へアップデート（セミナーに近い日時）
https://www.youtube.com/embed/kTlu7T6rCZs?rel=0

⑧オンラインセミナーへの入室（フルネームか受講番号で入室）
3月25日（木） 9:00～入室できます。開始15分前までにご入室下さい。

【注意事項】

・安定したインターネット環境下で受講下さい。
・3月3日の通信テストは可能な限りご参加をお願い致します。
・Zoom、OS、ブラウザは最新の状態にてご受講下さい。
・IE（ｲﾝﾀｰﾈｯﾄｴｸｽﾌﾟﾛｰﾗ）を利用しての入室は行わないで下さい。
・Zoomではフルネームか受講番号（事前配布資料に同封）で入室下さい。
・カメラは停止（オフ）音声はオフ（ミュート）にしてご参加下さい。

■1. ご不明な点がございましたら下記あてお問い合わせ下さい。
（一財）日本建築センター情報事業部
講習会係 Zoomセミナー担当
電話03-5283-0477

■2. 個人情報の取り扱いについて
お預かりした個人情報は適正に管理します。オンラインセミナーの技術サポートを外部に委託することがありますが、委託先については、適切な事業者を選定し、秘密保持、安全管理等についての契約を締結して、適切な監督を行います。

主 催 一般財団法人 日本建築センター

開催日	形式	申込期限
令和3年3月25日（木）	Zoomミーティング形式	3月15日（月）

時 間	内 容（予定）	講 師
9:00 ～	Zoomによる入室開始	「避難安全検証法の解説及び計算例とその解説」編集委員等
10:00 ～ 12:00	1. 避難安全検証法の概要について	
12:00 ～ 13:00	昼 休 憩	
13:00 ～ 14:00	2. 避難安全検証法の計算手順、適用事例等について	
14:00 ～ 17:00	3. 避難安全検証法の計算演習	

※プログラムは、昼休憩及び休憩を含みます。都合により、講師・プログラム内容が変更になる場合があります。

	受講料（消費税込）	テキスト代（消費税込）	テキスト等
一般	14,900 円	6,286 円	<テキスト> 書籍名：2001年版 避難安全検証法の解説及び計算例とその解説（第3版）
情報交流会正会員	13,200 円	5,650 円	※書店での販売はありません。お手元にない場合は、ご一緒にお申込み下さい。

※お申し込みは、当センターの講習会ページ（https://www.bcj.or.jp/seminar/）からのみとなります。
（お一人様あたり一お申し込みにてお願い致します。複数人でのお申し込みの場合は、それぞれお申し込み下さい。）
※動画の一部又は全部を無断で複製、転載、改変、配布、販売することは、固く禁止します。また、不特定又は多人数に視聴させることも禁止します。
※受講の際は、筆記用具と関数機能付き電卓をご用意下さい。

◆お問合せ先◆ 一般財団法人日本建築センター情報事業部 TEL：03－5283－0477

◇工務店等の事業者様向け「ふくおか県産材家づくり推進助成事業普及啓発セミナー」開催のお知らせ

◇ WEB版動画講習会 ひとりで学べるRC造建築物の構造計算演習【保有水平耐力計算】「構造設計シリーズ／RC造編（基礎2コース）」前編・後編

◇【国交省より】「良質な住宅・建築物の取得・改修に関する支援制度等説明について

◇WEB版動画講習会「膜構造の建築物・膜材料等の技術基準及び同解説2020年版」講習会

◇第95回すまいろんシンポジウム『コロナと住まい』

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会共催講演会 『Withコロナ時代の不動産ストックビジネスで成功するためのヒントを掴む！』

◇ Zoomによるオンラインセミナー「避難安全検証法（検証法の概要、事例及び計算演習）」ー初級者向け

◆グリーン住宅ポイント制度がはじまります。

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇ 新設住宅着工統計（令和3年1月分）

◆　グリーン住宅ポイント制度がはじまります。

グリーン社会の実現および地域における民需主導の好循環の実現等に資する住宅投資の喚起を通じて、新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ経済の回復を図るため、一定の性能を有する住宅を取得する者等に対して、「新たな日常」及び「防災」に対応した追加工事や様々な商品と交換できるポイントを発行する制度です。

申請区分:　2020年12月15日以降に工事請負契約または不動産売買契約が行われた以下4つがポイント発行の対象です。なお、申請者となれるのは、工事発注者（請負）または購入者（売買）本人です。

●新築住宅の建築・購入
・契約時に建築1年以内、第三者が未入居の住宅
・一定の省エネ性能を満たす
・購入者等が自ら居住（1人1回）
・30万～100万ポイントを発行　等

●既存住宅の購入
・2019年12月14日以前に建築された住宅
・売買代金が100万円（税込）以上
・購入者が自ら居住（1人1回）
・申請は入居後（完了前申請不可）
・15万～45万ポイントを発行
・同一住宅は1回まで（購入前の第三者ポイント発行を含む）　等

●リフォーム工事
・賃貸住宅へのリフォームも可
・工事の内容に応じてポイント発行
・最低5万ポイント以上の工事
・1,000万円（税込）以上は工事完了前の申請も可
・上限内で同一住宅でも複数回の申請可　等

●賃貸住宅の建築
・全戸がトップランナー基準で床面積が40㎡以上
・棟単位で申請
・戸建住宅や店舗等の併用住宅は不可
・ポイント利用は追加工事のみ（2022年1月15日までの完了報告が必須）

申請開始:　2021年4月初旬（予定）　※「完了後申請」は2021年5月初旬（予定）
申請締切:　遅くとも2021年10月31日まで（郵送の場合は必着）

制度の具体的な内容は、グリーン住宅ポイント事務局ホームページをご覧ください。また、ご不明な点がございましたら、グリーン住宅ポイント事務局コールセンターにお問い合わせください。

グリーン住宅ポイント事務局ホームページ　https://greenpt.mlit.go.jp
グリーン住宅ポイント事務局コールセンター　電話番号 0570-550-744（ナビダイヤル）
（IP電話等からのお問い合わせ 042-303-1414）　受付時間 9:00～17:00（土・日・祝含む）

◇工務店等の事業者様向け「ふくおか県産材家づくり推進助成事業普及啓発セミナー」開催のお知らせ

◇WEB版動画講習会 ひとりで学べるRC造建築物の構造計算演習【保有水平耐力計算】「構造設計シリーズ／RC造編（基礎2コース）」前編・後編

◇【国交省より】「良質な住宅・建築物の取得・改修に関する支援制度等説明について

◇WEB版動画講習会「膜構造の建築物・膜材料等の技術基準及び同解説2020年版」講習会

◇第95回すまいろんシンポジウム『コロナと住まい』

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会共催講演会 『Withコロナ時代の不動産ストックビジネスで成功するためのヒントを掴む！』

◇Zoomによるオンラインセミナー「避難安全検証法（検証法の概要、事例及び計算演習）」ー初級者向け

◇グリーン住宅ポイント制度がはじまります。

◆福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇ 新設住宅着工統計（令和3年1月分）

◆ 福岡県ゆとりある住まいづくり協議会 新規会員募集

福岡県ゆとりある住まいづくり協議会は、県民の住まいに対する関心を高め、良質な住宅の供給及び良好な住環境の整備を促進することにより、生活の豊かさを実感できるゆとりある住まいづくりの推進に寄与することを目的に活動している協議会です。

事業内容

- 毎年、優秀な施工技術により成果を治めた建築業者の表彰を行っています。
- 福岡県が発注する工事の入札情報を、会員の方に随時メールでお知らせしています。
- 毎年、住宅や住環境に関する先進事例等の現地視察を行います。
- 毎年、建築・住宅に関する研修会、講演会を開催しています。
- 住宅関連等に関する説明会や技術講習会、イベントなどの情報を毎月メールマガジンにて配信し、ホームページに「住まいの伝言版」を掲載しております。
- 住まいづくりに関する研修会等への助成、１件あたり20万円を上限に助成します。

会　長…福岡県知事
副会長…北九州市長、福岡市長、（一社）福岡県建設業協会会長
会員…行政、公共団体、建築工事業者、設備工事業者、識別工事業者、設計事務所など

・活動内容、年会費等のお問い合わせ先 → E-mail sumaikyo-1952@fukuoka.email.ne.jp
TEL 092－643－3731
・申込、詳細 → http://www.f-sumai.org/bosyu.html

〒812－8577 福岡市博多区東公園7－7
福岡県建築都市部 住宅計画課内
福岡県ゆとりある住まいづくり協議会

◇工務店等の事業者様向け「ふくおか県産材家づくり推進助成事業普及啓発セミナー」開催のお知らせ

◇WEB版動画講習会 ひとりで学べるRC造建築物の構造計算演習【保有水平耐力計算】「構造設計シリーズ／RC造編（基礎2コース）」前編・後編

◇【国交省より】「良質な住宅・建築物の取得・改修に関する支援制度等説明について

◇WEB版動画講習会「膜構造の建築物・膜材料等の技術基準及び同解説2020年版」講習会

◇第95回すまいろんシンポジウム『コロナと住まい』

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会共催講演会 『Withコロナ時代の不動産ストックビジネスで成功するためのヒントを掴む！』

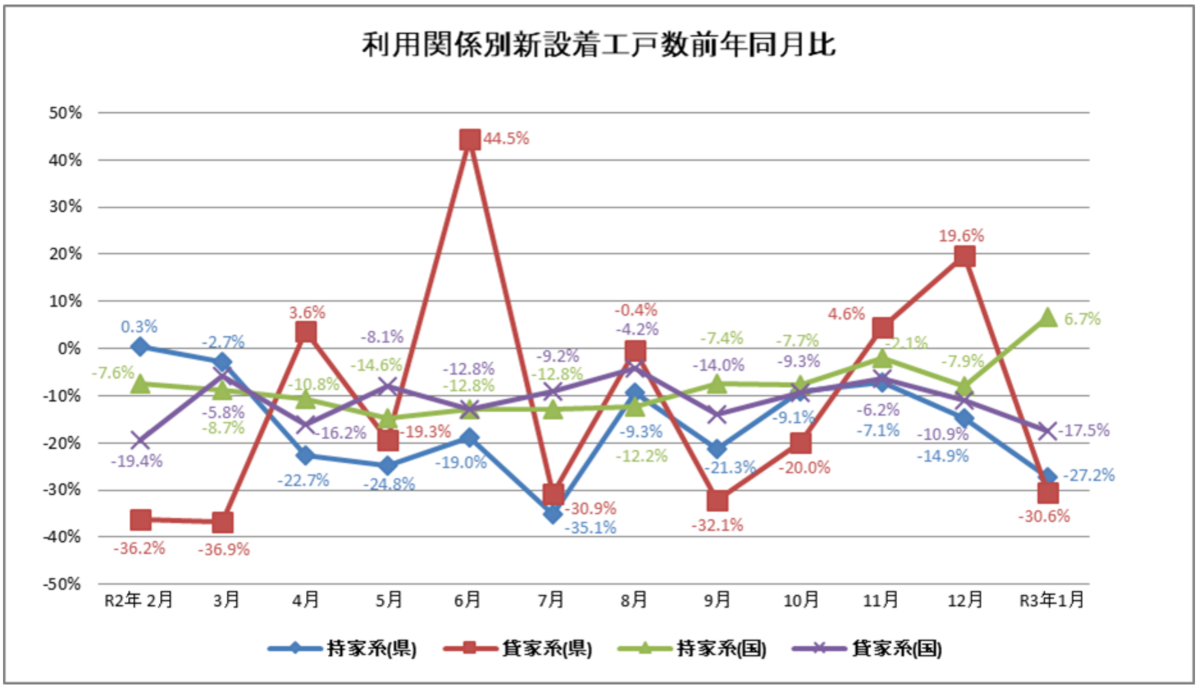
◇Zoomによるオンラインセミナー「避難安全検証法（検証法の概要、事例及び計算演習）」ー初級者向け

◇グリーン住宅ポイント制度がはじまります。

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◆ 新設住宅着工統計（令和3年1月分）

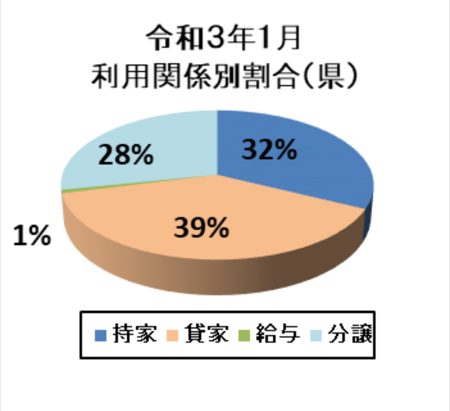
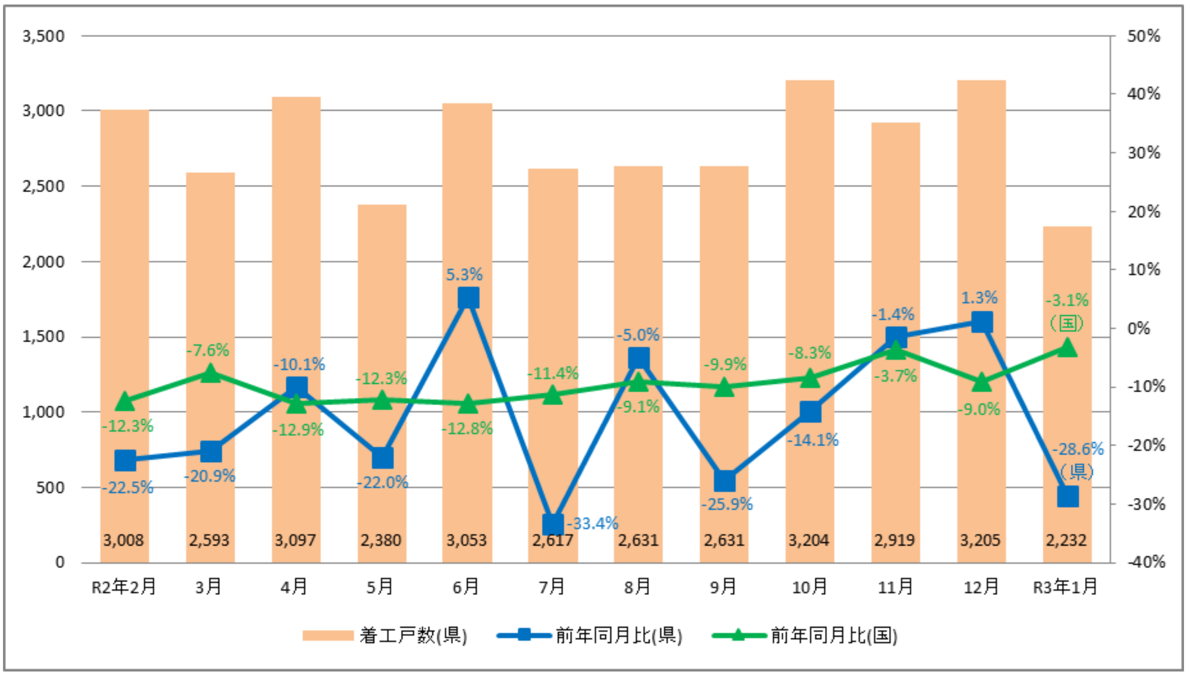
新設住宅着工戸数（令和3年1月分）



令和3年1月の新設住宅着工戸数

福岡県の1月の住宅着工戸数は2,232戸、前年度同月戸数を28.6%下回りました。

利用関係別では、持ち家系（持家と分譲住宅を足したもの）は1,350戸、前年度比を27.2%下回りました。貸家系（貸家と給与住宅を足したもの）は882戸、前年度比を30.6%下回りました。

また、全国の1月の住宅着工戸数は58,448戸で、前年同月戸数を3.1%下回りました。

利用関係別では、持家系では38,289戸、前年度比を6.7%上回りました。貸家系では20,159戸で、前年度比を17.5%下回りました。